

オンラインで結ぶ **日英** 公開シンポジウム2022

現在進行形の新興感染症COVID-19

緊急
～オミクロン株と展望、試される国際社会の連携～

日時 2022年 3月6日(日)

17:00～20:00
(開場:16:30)
=日本時間発信
会場長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科
(オンライン配信=定員先着500名)

長崎大学卓越大学院プログラム

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

英語使用(同時通訳付き)



基調講演

日本で、世界で
何が起きているか
検証する

オミクロン株が登場し、変異を続ける新型コロナ。パンデミックの勃発から2年を経て、今なお社会、生活に影響を及ぼし続け、国際社会の対応の多様性を浮き彫りにしています。諸国の経験から何を学び、どのように連携してゆくべきか。課題と展望を論じます。

ロンドン大学衛生・熱帯医学
大学院教授
英国緊急時科学諮問員
ジョン・エドモンズ

東北大学大学院
医学系研究科微生物学分野教授
新型コロナウイルス感染症対策分科会委員
押谷 仁

講演

座長

WHOの視点

日本の公衆衛生

フィリピン病院から報告



メルボルン大学教授
WHO新型コロナワクチン
諮問委員
キム・マルホランド



京都大学大学院
社会健康医学系専攻長
医療経済学分野教授
今中 雄一



フィリピン国立感染症
専門病院・
サンラザロ病院医師
リア・サヨ



ロンドン大学
衛生・熱帯医学大学院
教授
シュンメイ・ユン



長崎大学大学院
熱帯医学・グローバル
ヘルス研究科教授
有吉 紅也



【主催者挨拶】
長崎大学学長
河野 茂



【閉会挨拶】
長崎大学大学院
熱帯医学・グローバル
ヘルス研究科長
北 潔



【司会】
NBCラジオ「チャージ」
パーソナリティー
斉藤絹子

最後にラウンド・テーブル・ディスカッション開催

3月7日に分科会開催

お申込み ▶ <https://iscgh2022.jp/>お問合せ ▶ 長崎大学卓越大学院プログラム運営事務局
contact@iscgh2022.jp

お申し込み ▶



参加無料

■後援/英国総領事館
一般社団法人日本熱帯医学会■協賛/シオノギ製薬
シスメックス株式会社